

# 田川市石炭・歴史博物館のご案内

山本作兵衛コレクション ユネスコ「世界の記憶」登録10周年記念  
田川市石炭・歴史博物館 2021春季原画企画展／三・館・楽プロジェクト

## Collective Memory

山本作兵衛翁は7歳頃から両親の手伝いで炭坑に入り、14歳頃には後山として本格的に炭坑で働き始めます。それから約半世紀の間、鍛冶工など炭坑関連の仕事に就き、日記や雑記帳に日々の記録を残しました。60歳を過ぎ炭坑の仕事を引退してから、炭坑で見たこと、聞いたことなどを絵で描き始めます。それらの記録画は、細部まで緻密に描かれ解説文もあり、現代の私たちに炭坑の記憶を伝えてくれます。山本作兵衛翁が描いた炭坑記録画などが含まれる「山本作兵衛コレクション」は2011年に日本で初めてユネスコ「世界の記憶」に登録されました。登録から10年を記念して、入館者のみなさまからの事前アンケートにより、選ばれた人気の原画を展示します。



期間 ■ 2021/4/27(火)～5/30(日)

※会期中の休館日：5/10,5/17,5/24(すべて月曜日)

会場 ■ 田川市石炭・歴史博物館 第2展示室



### ◆博物館スタッフのおすすめ◆ Vol.6

田川市総合体育館前の駐車場にある、お椀に3本の脚がついたような建造物をご存知ですか？

実はこの建造物、前回のオリンピック東京大会(1964年)の聖火リレーが、同年9月17日に田川を通った際に使用された、『聖火台』なんです！

聖火が到着する前日の16日夕方、聖火台の周りには市民が持ち寄った草花できれいに飾られたと当時の新聞記事に記載されています。

一方、1964年3月に市内最大の炭鉱だった三井田川鉱業所が閉山。次々と炭鉱が閉山していく暗い空気の中、聖火を“希望の灯”として心待ちにした当時の人々の様子が偲べれます。



# 登録10周年記念イベント

田川市石炭・歴史博物館の「山本作兵衛コレクション」が、2011年5月に、日本で初めてユネスコ「世界の記憶」(世界記憶遺産)に登録されてから、2021年は10周年を迎えます。登録10周年を記念して、博物館ではさまざまなイベントを開催します。

## 炭坑記録画 原画展

田川市石炭・歴史博物館と東京富士美術館(2022年2月11日～3月13日)で炭坑記録画の原画を中心とした展覧会を実施します。



## まちなか展覧会

田川市内の各所にて、山本作兵衛コレクションやその解説をするポスターを展示します。



## 三・館・楽プロジェクト

田川市内の図書館・美術館・博物館が3館連携して、山本作兵衛コレクション関連展示等を行います。



## 学校博物館

田川市内の小中学校で、山本作兵衛コレクションのポスター展示やワークショップ等を開催します。



## 交流キャラバン展



### 交流展示

福岡県内5か所と友好館協定を締結している台湾の新平溪煤礦博物園區とを合わせた6館で山本作兵衛コレクション関連展示を行います。また、会期中は田川市石炭・歴史博物館でも各施設・自治体の所蔵する資料を展示します。

…■会場・日程■………

北九州市立自然史・歴史博物館  
(北九州市八幡東区)

□2021年3月16日～4月18日

柳川市民文化会館と柳川市歴史民俗資料館  
(柳川市)

□2021年4月29日～6月6日

旧藏内邸(築上町)

□2021年6月24日～7月20日

九州歴史資料館(小郡市)

□2021年7月27日～10月3日(パネル展示)

□2021年8月11日～9月26日(資料展示)

大野城心のふるさと館(大野城市)

□2021年11月2日～12月5日

※休館日・開館時間・観覧料は各館、各施設の規則に準じます。

### 交流講演会

田川市では交流展示開催館の学芸員等による講演会を開催し、各交流キャラバン展開催会場では田川市石炭・歴史博物館の学芸員が講演を行います。

※問い合わせ先：田川市石炭・歴史博物館 (0947-44-5745)

※詳細については、田川市石炭・歴史博物館ホームページにて随時お知らせします。

